

2010年1月9日の地震観測記録の概要

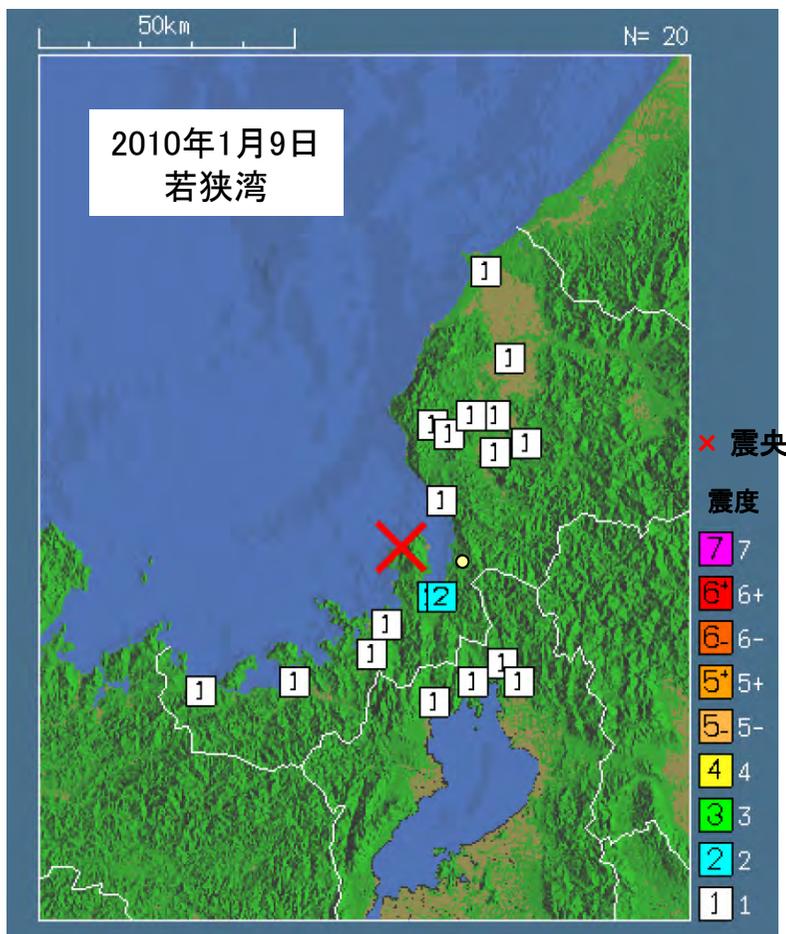
平成22年3月29日

独立行政法人日本原子力研究開発機構

2010年1月9日の地震観測記録の概要

地震の諸元(気象庁による)

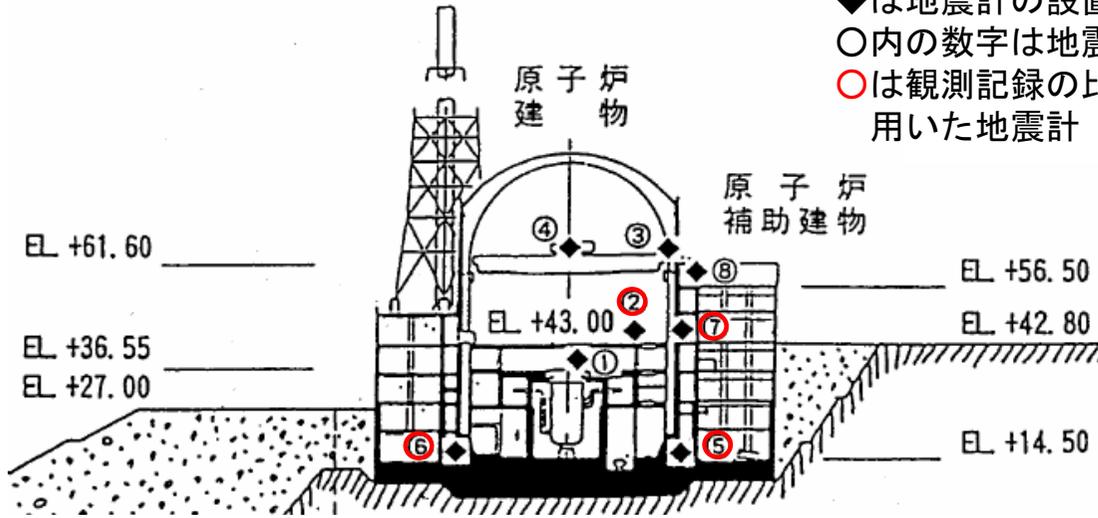
発生年月日	発生時刻	震央地名	緯度	経度	Mj	震源深さ(km)	震央距離(km)	震源距離(km)
2010年01月09日	11時12分	若狭湾	35° 44.2′	135° 58.9′	3.6	11	0.6	11
2000年06月05日	09時54分	福井県嶺南地方	35° 43.2′	136° 06.6′	4.9	9	11	14



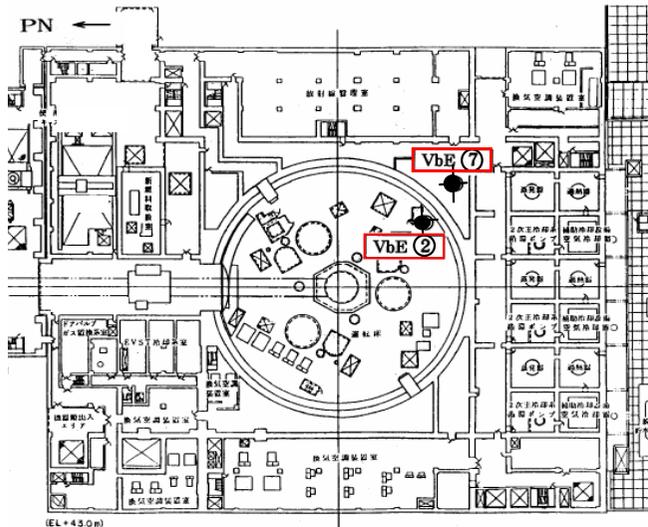
図中の○印は2000年6月5日の震央位置を示す

震央位置、震度分布図(気象庁による)

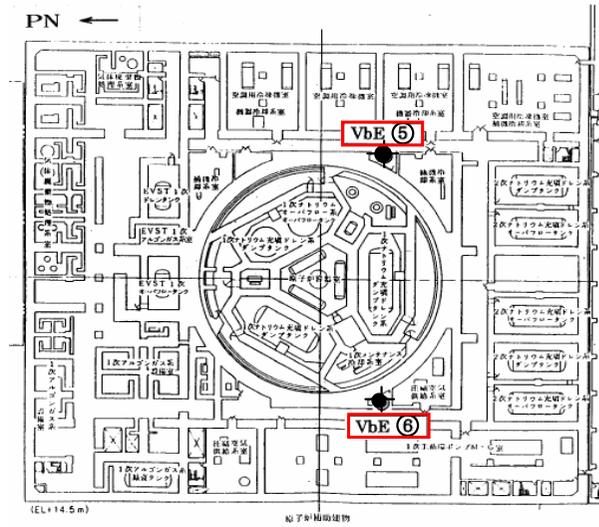
◆は地震計の設置位置
○内の数字は地震計No
○は観測記録の比較に
用いた地震計



建物内地震計設置位置



(EL +43.0m)



(EL +14.5m)

地震計設置位置(平面) ◆地震計設置位置

2010年1月9日の観測記録の最大加速度値 (Gal)

観測点名	NS	EW	UD
基礎版上 (No.5 EL+14.5m)	8.1	7.4	5.0
基礎版上 (No.6 EL+14.5m)	6.7	7.5	4.3
原子炉補助建物 (EL+43.0m)	10.5	16.4	10.6
原子炉建物 (EL+43.0m)	14.7	14.4	9.9

【比較】

2000年6月5日の観測記録の最大加速度値 (Gal)

観測点名	NS	EW	UD
基礎版上 (No.5 EL+14.5m)	17.5	11.7	14.9
基礎版上 (No.6 EL+14.5m)	13.1	12.5	17.7
原子炉補助建物 (EL+43.0m)	25.0	37.3	30.1
原子炉建物 (EL+43.0m)	52.0	45.9	33.8

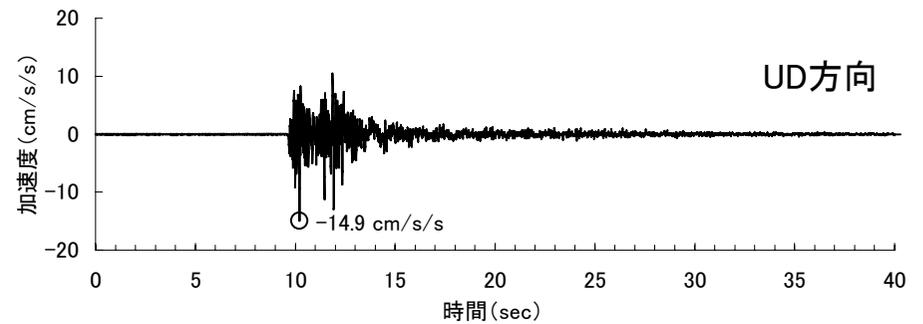
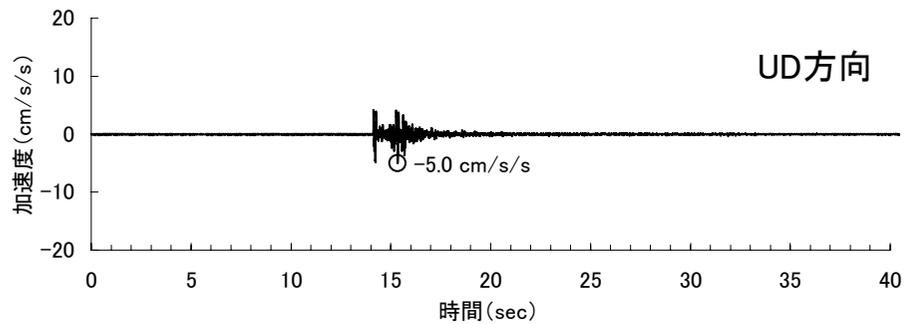
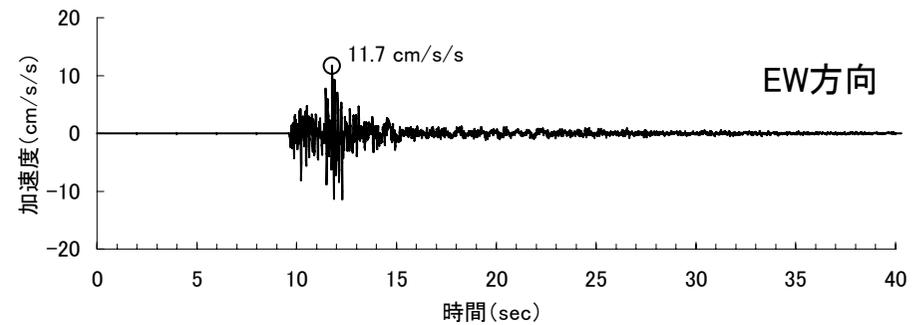
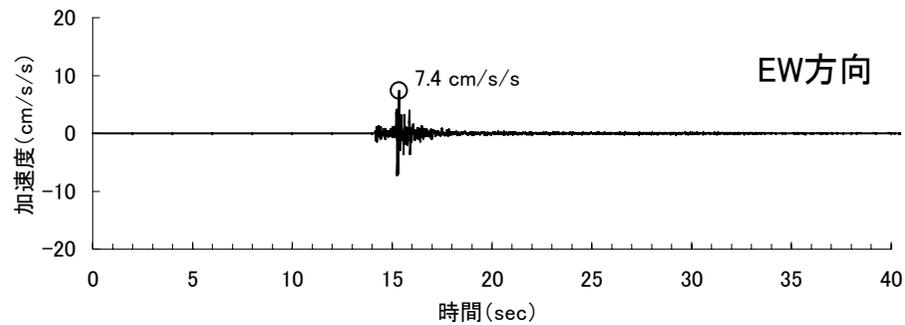
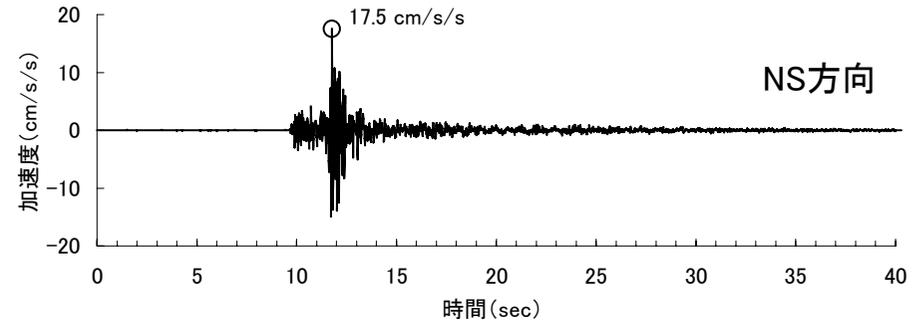
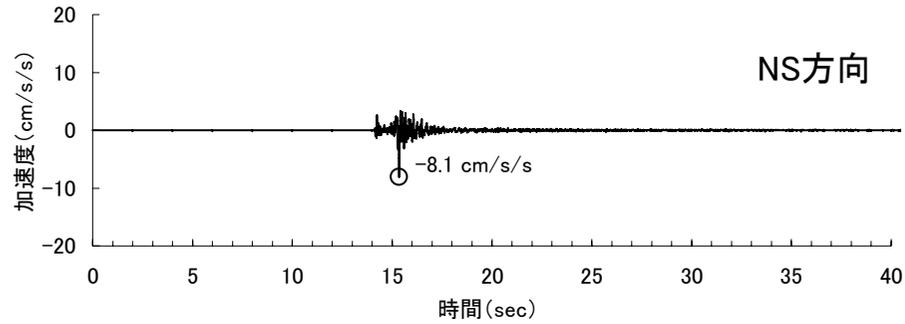
取得されている地震観測記録の中では最も大きな建物の揺れを記録しているため、耐震安全性評価では本記録を建物応答のシミュレーション解析に用いた

2010年1月9日の地震は、シミュレーション解析に用いた2000年6月5日の地震に比べて小さい。

加速度波形の比較を次ページ以降に示す。

2010.1.9若狭湾

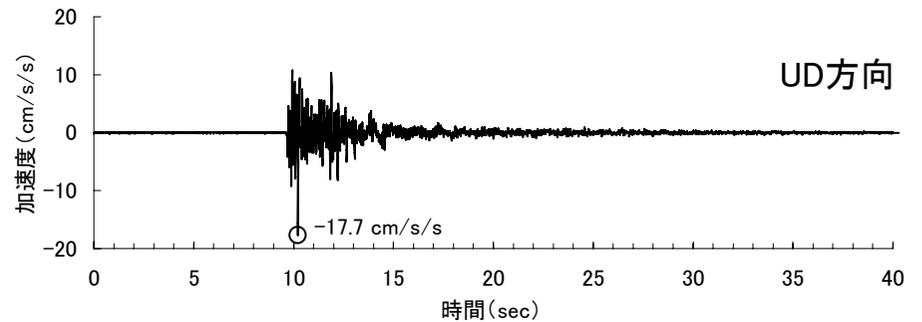
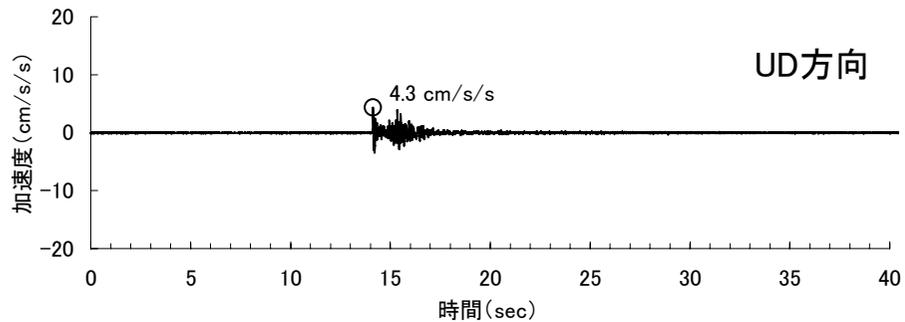
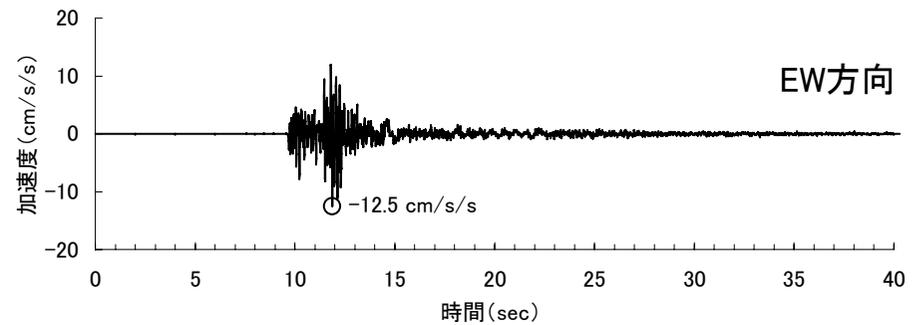
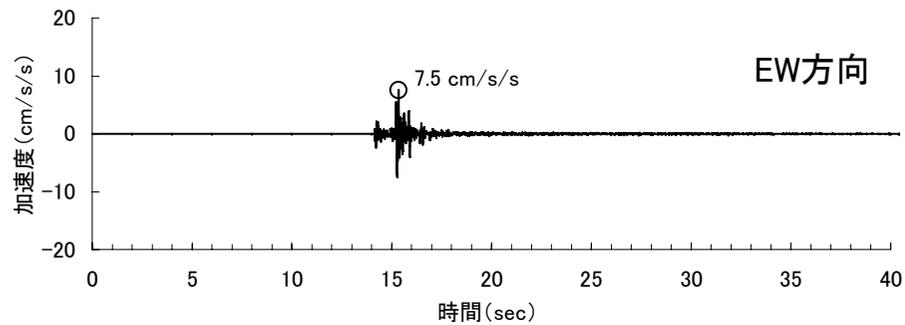
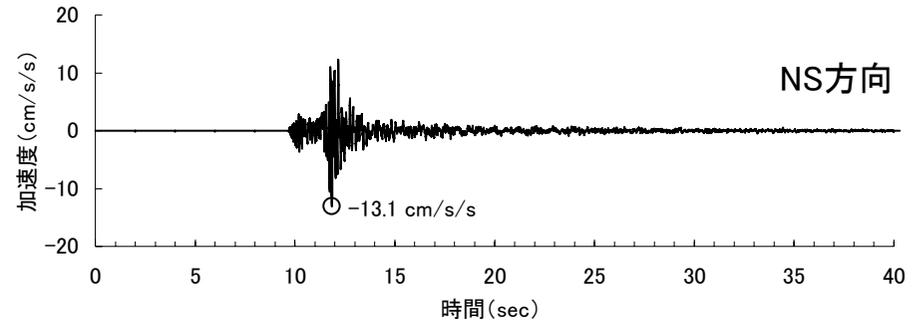
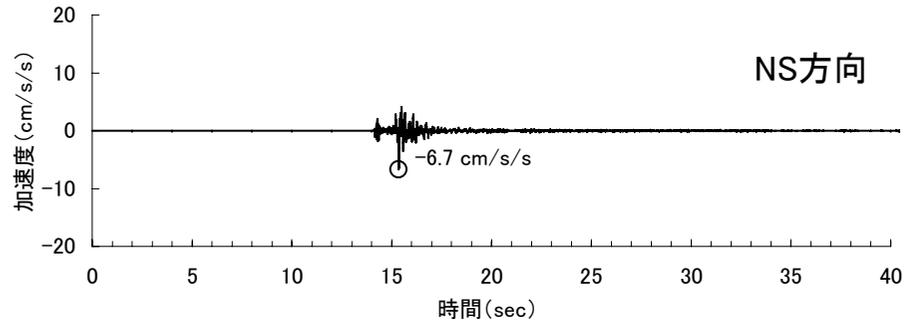
2000.6.5福井県嶺南地方



基礎版上 (No.5 EL+14.5m) の観測記録

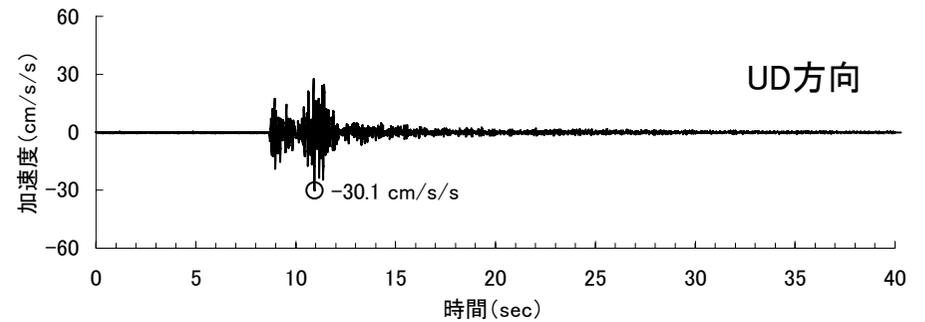
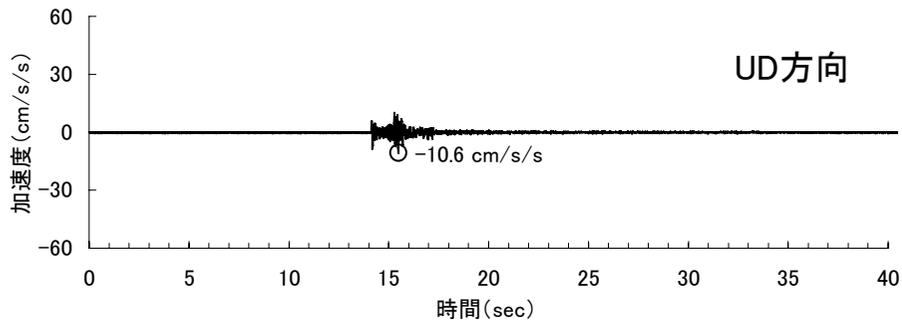
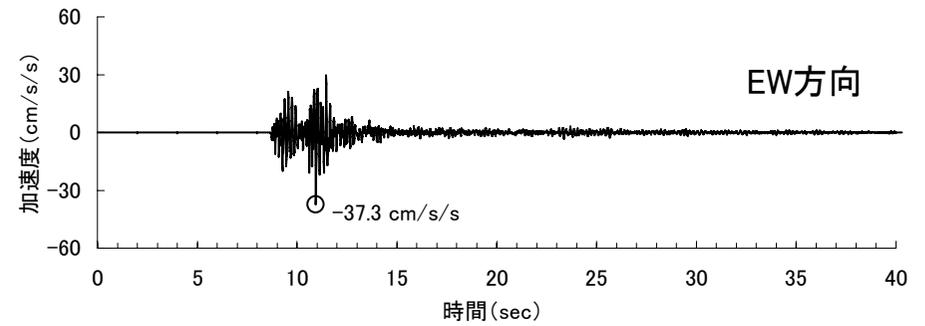
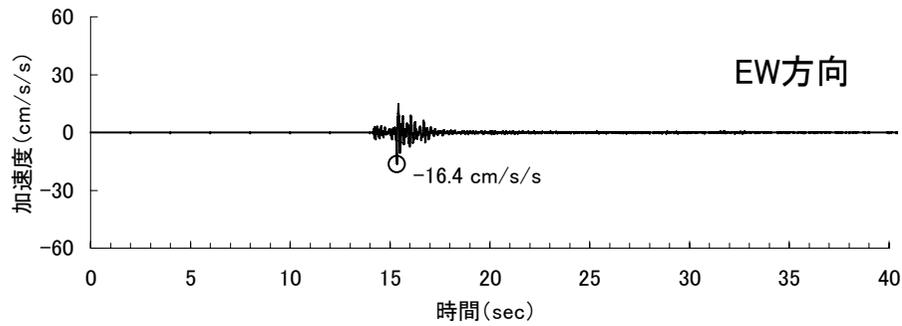
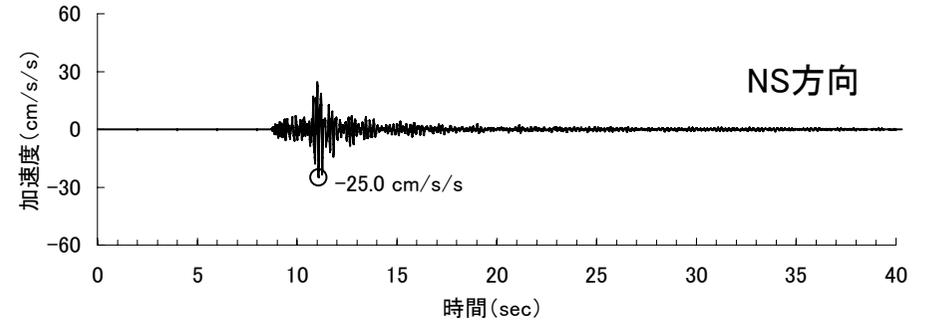
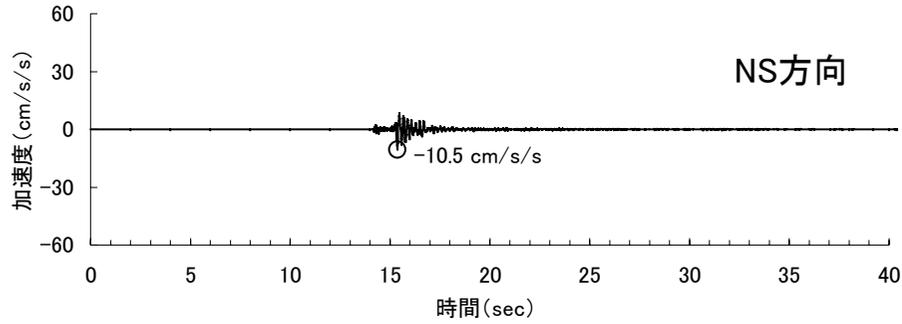
2010.1.9若狭湾

2000.6.5福井県嶺南地方



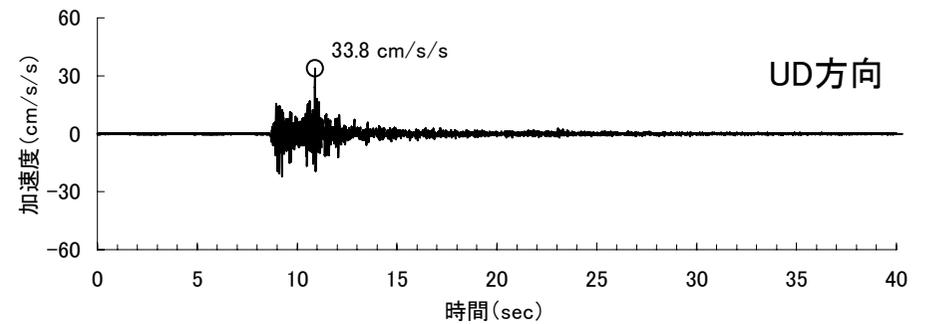
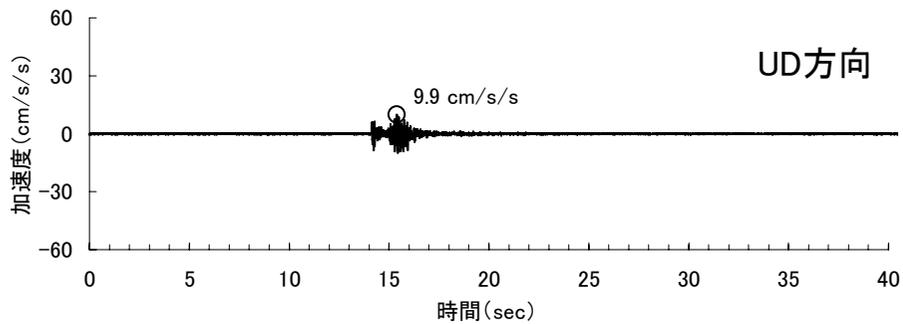
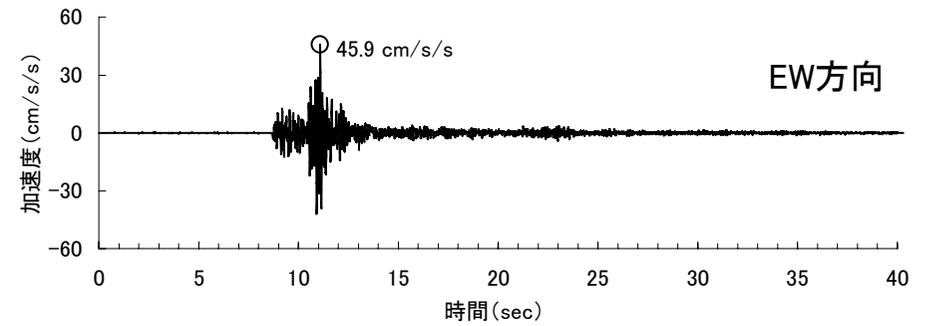
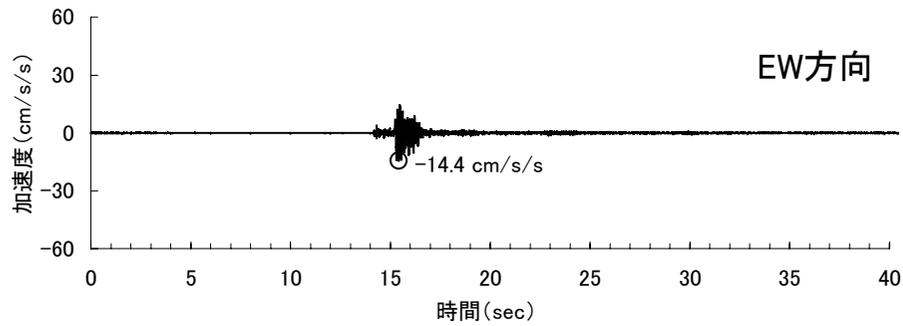
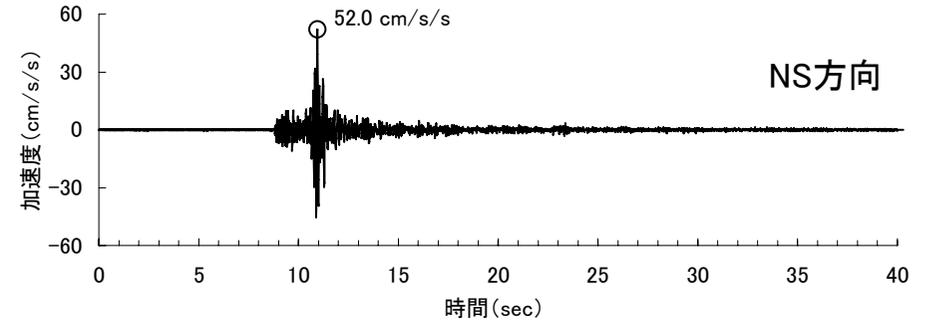
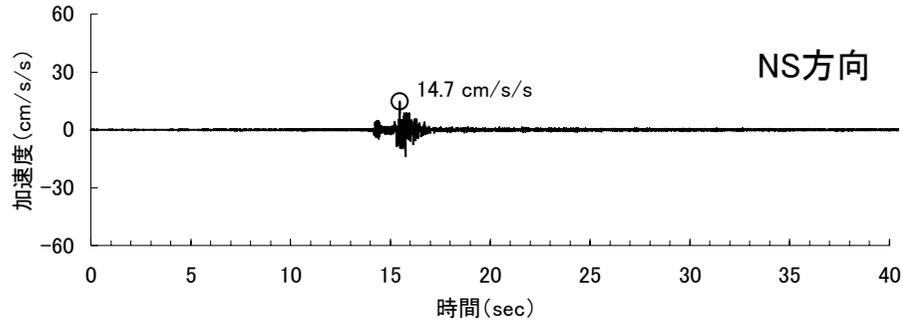
2010.1.9若狭湾

2000.6.5福井県嶺南地方



2010.1.9若狭湾

2000.6.5福井県嶺南地方



原子炉建物(EL+43.0m)の観測記録